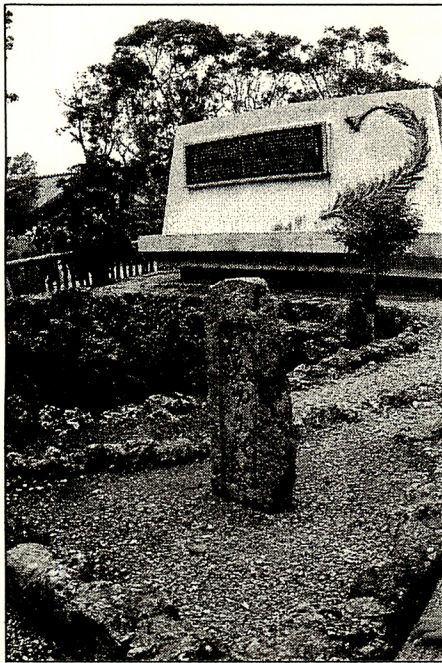


戦争展

戦争の歴史から未来の平和を学ぶ



<ひめゆりの塔>

展示内容：大阪大空襲・沖縄戦に関するパネルの展示
集団的自衛権の行使容認に関するパネルの展示

人類の歴史は戦争の歴史です。私たちは今まで戦争を繰り返し、多くの生命、文化、財産を失ってきました。この過ちを繰り返さないために過去の戦争の恐ろしさを学び、それを未来へと伝えていく責任があります。

1995年に採択された真宗大谷派の「不戦決議」には「人間のいのちを軽んじ、他を抹殺して愧（は）じることの無い、すべての戦闘行為を否定し、さらに賜った信心の智慧をもって、宗門が犯した罪責を検証し、これらの惨事を未然に防止する努力を惜しまない」とあります。

現在に生きる私たちは今何をするべきなのか、改めて確かめ「戦争を許さない、豊かで平和な国際社会の建設」を願い、この戦争展を開催いたします。

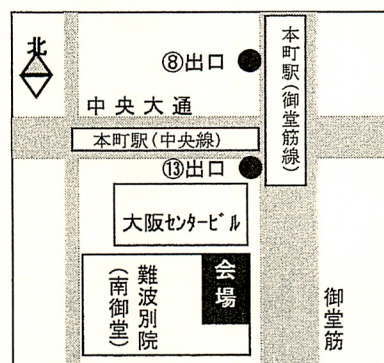
戦いを引き起こすわれわれ一人ひとりの人間にうごめく愚明を破れ
破る道はただひとつ 仏様の教えによって罪深きわれらの罪を知ること

(寺川俊昭 1988年「全戦没者追弔法会」記念講演)

期間 2015年 3月7日(土)から4月12日(日)まで

会場 御堂会館(難波別院山門)
北館1階ギャラリー
大阪府中央区久太郎町4-1-11
御堂会館(難波別院)へのアクセス

大阪市営地下鉄本町駅
⑧出口南へ徒歩5分 ⑬出口南へ徒歩1分
お問合せ TEL06-6251-4720 (大阪教務所)
ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。



8回におよぶ「大阪大空襲」のうち、最も多くの方が犠牲になったのが1945年3月13日から14日にかけての第1回大阪大空襲です。そのため、私たち大阪教区教化委員会では、戦争展を毎年3月の時期に開催し、「兵戈無用」「世の中安穏なれ 仏法ひろまれ」という教えに聞き、戦争が起こらないように呼びかけ続けています。

主催 大阪教区教化委員会 問い合わせ：大阪教務所 (06-6251-4720)

現代の危機を親鸞に問う～宗祖の御遠忌を終えて～

はじまる はじめる とともに生く

<http://www.icho.gr.jp>